

JIS

LP ガス用継手金具付高圧ホース 及び低圧ホース

JIS B 8262 : 2019

(JLIA/JSA)

令和元年 5 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 産業機械技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	高 田 祥 三	早稲田大学
(委員)	綾 部 統 夫	一般社団法人日本機械工業連合会
	梅 崎 重 夫	独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所
	小 菅 文 雄	一般社団法人日本産業機械工業会
	齋 藤 明 徳	日本大学
	眞 田 一 志	横浜国立大学
	高 辻 成 次	一般社団法人日本航空宇宙工業会
	田 中 文 基	北海道大学
	寺 田 進	株式会社神戸製鋼所
	平 岡 弘 之	中央大学
	藤 田 俊 弘	IDEC 株式会社
	松 尾 亜紀子	慶應義塾大学
	増 井 慶次郎	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	森 下 博 之	国土交通省総合政策局
	山 田 知 夫	日本内燃機関連合会
	山 田 陽 滋	名古屋大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：令和元.5.20

官 報 公 示：令和元.5.20

原 案 作 成 者：一般社団法人日本エルピーガス供給機器工業会

(〒105-0004 東京都港区新橋 5-20-4 新虎サウスビル TEL 03-5777-1974)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：産業機械技術専門委員会 (委員長 高田 祥三)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 ホース各部の名称	4
5 種類	8
6 性能	9
6.1 ホース本体の性能	9
6.2 ホースアセンブリの性能	13
7 構造及び寸法	18
7.1 ホース本体の構造	18
7.2 継手金具の構造	18
7.3 ホースアセンブリの構造	18
7.4 ホース本体の寸法	18
7.5 ガス放出防止機構の構造	19
7.6 継手金具の寸法	19
7.7 接続部寸法の測定方法	19
8 外観	19
9 材料	20
10 試験方法	21
10.1 試験条件	21
10.2 性能試験	21
11 検査	31
11.1 形式検査	31
11.2 受渡検査	31
12 表示	32
13 取扱説明書	32
附属書 A (参考) 容器接続金具	33
附属書 B (参考) カップリング	34
解 説	35

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本エルピーガス供給機器工業会（JLIA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

これによって、**JIS B 8261:2009** 及び **JIS K 6347-1:2003** は廃止され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

LP ガス用継手金具付高圧ホース及び低圧ホース

High-pressure rubber hoses and low-pressure rubber hoses with fitting
bracket for liquefied petroleum gas

序文

この規格は、“液化石油ガス器具等の技術上の基準等に関する省令(昭和 43.3.27 通商産業省令第 23 号)”，“液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律(昭和 42.12.28 法律第 149 号)”及び“液化石油ガス販売事業者の認定に係る保安確保機器の設置等の細目を定める告示(平成 9.3.13 通商産業省告示第 121 号，改正平成 12.9.29 告示第 587 号，改正平成 20.5.30 告示第 117 号)”(以下，液石法告示という。)を基に作成した日本工業規格である。

なお，対応国際規格は現時点で制定されていない。

1 適用範囲

この規格は，一般消費者が消費する液化石油ガス(以下，LP ガスという。)¹⁾を供給するために用いるホースのうち，次のホースの性能及び寸法について規定する。

- a) **高圧ホース** 高圧部で LP ガス容器と圧力調整器又は逆止弁付根元バルブとを接続するために用いる最高使用圧力 1.56 MPa，使用温度範囲 $-25^{\circ}\text{C}\sim+40^{\circ}\text{C}$ のホース。
- b) **低圧ホース** 低圧部で主に圧力調整器とねじガス栓又は供給配管(低圧配管)とを接続するために用いる最高使用圧力 0.3 MPa，使用温度範囲 $-25^{\circ}\text{C}\sim+40^{\circ}\text{C}$ のホース。

注¹⁾ “液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則(平成 9 年通商産業省令第 11 号)”(以下，液石法施行規則という。)に規定する LP ガス。

2 引用規格

次に掲げる規格は，この規格に引用されることによって，この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は，その最新版(追補を含む。)を適用する。

- JIS B 0203** 管用テーパねじ
- JIS B 0253** 管用テーパねじゲージ
- JIS B 7507** ノギス
- JIS B 8238** LP ガス用圧力調整器
- JIS B 8245** 液化石油ガス容器用弁
- JIS G 3522** ピアノ線
- JIS G 4303** ステンレス鋼棒
- JIS G 4304** 熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯
- JIS G 4305** 冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯